

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	安曇野アートラインサマースクール	
事業主体 (連絡先)	安曇野アートライン推進協議会 北安曇郡池田町大字池田 3190 番地 1	
事業区分	教育、文化の振興に関する事業	
事業タイプ	ソフト	
総事業費	1,800,774 円 (うち支援金： 1,338,000 円)	

事業内容

安曇野アートラインサマースクール
 サマースクール全体ポスター・チラシ作成
 子どもとおとなのためのお話し会 10/22(土) 129人
 会場：豊科交流学習センターきぼう
 親子のためのバロック音楽の楽しみ 9/17(土) 50人
 会場：安曇野山岳美術館
 創作ワークショップ3回(親子、小学生) 37人
 会場：安曇野山岳美術館
 いせひでこ絵本のお話し会 7/31,8/7,9,16(日) 73人
 上映会&画家ギャラリートーク 7/23(土) 82人
 会場：絵本美術館 森のおうち
 「新秋葉山塾」 8/10(土) 30人
 会場：西丸震哉記念館
 ガラス造形作品「みんなの展覧会」7/23(土)~8/28(日)
 86人 会場：安曇野アートヒルズミュージアム



【子どもとおとなのためのお話し会】

【目標・ねらい】

期間中の来客者の増
 芸術文化の普及
 子どもの芸術文化に触れる機会
 の提供と啓発

事業効果

集客につながらず資金面から継続実施することができない私立の美術館等を資金面から支援し、安曇野アートラインサマースクールを実施することにより、安曇野アートライン推進協議会の知名度アップと期間中の誘客ならびに相当数のリピーターが目立つようになった。

自己評価【 B 】

【理由】

- ・子どもとおとなのためのお話し会にたくさんの参加があった。
- ・観光客のリピーターが目立つようになった。

今後の取り組み

現在の日本の教育は、理数系を優先しているため、芸術文化系の学習に触れる機会が少なく、美しいものを見ることによって育つ感性や、ものを創作する喜びや、人や国を越えた価値の多様性に出会う機会が少ない状況です。そのような状況を打破すべく、安曇野サマースクールを持続的に開催することにより、未来を担う子どもたちに、芸術文化に触れる機会を展開していきたい。延いては美術館・博物館の質を高めることにもつながり、今以上に観光客を誘導できる環境を整備するよう取り組む。

自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある